

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
行方市	行方市	平成 24 年度～平成 28 年度	平成 24 年度～平成 28 年度

1 目標の達成状況（生活排水処理）

指標		現状 (平成 24 年度)	目標 (平成 28 年度) A	実績 (平成 28 年度) B	実績 B ／目標 A
総人口		37,695	36,072	35,940	—
公共下水道	汚水衛生処理人口	7,860	8,085	6,510	80.5%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	20.9%	22.4%	18.1%	80.8%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	2,995	3,165	2,268	71.7%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	7.9%	8.8%	6.3%	71.6%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	11,248	12,840	11,786	91.8%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	29.8%	35.6%	32.8%	92.1%
未処理人口	汚水衛生処理人口	15,592	11,982	15,376	128.3%

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		浄化槽設置整備事業	行方市	浄化槽の設置に要する費用の一部を補助し、生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図る。	平成 24 年度	事業計画設置基数① 26 基 実績設置基数② 26 基 実績②/計画① 100%
		浄化槽市町村整備推進事業	行方市	市が浄化槽を設置及び管理を行い、生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図る。	平成 24 年度 ～ 平成 28 年度	事業計画設置数① 270 基 実績設置数② 209 基 実績②/計画① 77.4%
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

平成 24 年度においては、公共下水道および農業集落排水事業区域のある麻生・玉造地区では、浄化槽の設置に要する費用の一部を補助する浄化槽設置整備事業を実施し、公共下水道等が未整備の北浦地区では浄化槽市町村整備推進事業を実施した。平成 25 年度からは浄化槽設置整備事業を廃止し、公共下水道認可区域及び農業集落排水事業区域を除く市内全域を対象に浄化槽市町村整備推進事業を実施した。

浄化槽市町村整備推進事業については、浄化槽設置後も市による適正な維持管理が行われ、生活環境の改善と河川などの公共用水域の保全に寄与することができた。

また、当該事業計画に対する実績としては、平成 24 年度から平成 28 年度までの 5 年間で計画 270 基に対して、実績設置数 209 基、設置実績率 77.4%の実績を残すことができた。

今後も当該事業を継続し、特に単独処理浄化槽や汲み取りから合併処理浄化槽への転換を重点的に促進することにより、公共用水域の保全に努めていくこととする。

(都道府県知事の所見)

目標年度において、公共下水道事業及び農業集落排水施設事業については、目標の 6~7 割台であったが、合併処理浄化槽事業についてはおおむね目標達成され、公共用水域の水質改善に寄与した。

しかしながら、汚水衛生未処理人口が未だ 15,376 人いることから、さらなる公共用水域の水質改善等に向け、公共下水道等への接続促進をより一層努めるとともに、今後も引き続き、合併処理浄化槽の普及を促進する等、生活排水対策について取り組んでいただきたい。